

ハヤヨミ！ 看護政策 No. 459

都道府県看護協会長 様
本会職能委員 様

日本看護協会 広報部
2025年3月3日



生きるを、ともに、つくる。

公益社団法人 日本看護協会

地域保健の実施に向け 必要な能力と具体策を議論 —2040年を見据えた保健師活動の あり方に関する検討会—

◎公開可

2月20日に標記検討会が開催され、厚生労働省から2040年に向けて地域保健を実施するにあたり必要な能力と対応策についてポンチ絵が示された。自治体をA類型（高齢者数増加、生産年齢人口減少）、B類型（高齢者数減少、生産年齢人口減少）に分類し、A類型では担当分野以外の業務も担える人材の育成、B類型では都道府県からのマンパワー支援、業務効率化、早期からのマネジメント能力向上などの対応策が提示された。その後、県内保健師確保に向け、福島県、神奈川県、徳島県の取り組みとして、自治体保健師の市町村派遣、インターンシップの支援、奨学金制度の創設、プラチナ保健師の登録などが報告された。

松本常任理事は「2040年に向けて地域保健活動を実施するにあたっては、市町村の人材確保というリソースだけではなく、これからの地域保健のあり方を踏まえ、保健師の機能・役割を発揮していくこと、その専門性を示すことが必要」と述べた。事務局は「今後の進め方についてはご相談しながら検討する」と回答した。（執筆：松本常任理事）

「ハヤヨミ！ 看護政策」は、看護政策関連の情報や本会の動きを、都道府県看護協会の皆さまと本会職能委員の皆さまにお伝えするものです。内部活用を基本としていますが、中見出しに記載している「◎」は公開可能な内容、「■」は公開をお控えいただきたい内容です。情報の取り扱いには、ご留意いただくようお願い申し上げます。

＜お問合せ先＞ 日本看護協会 広報部

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 5-8-2 電話：03-5778-8547 FAX：03-5778-8478

Eメール koho@nurse.or.jp ホームページ <https://www.nurse.or.jp/>